

令和2年6月

関係者各位

特定非営利活動法人映像産業振興機構
令和元年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業事務局

**「全国映画資料アーカイブサミット 2020」オンライン開催について
＜先行案内＞**

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、文化庁の委託事業である、「令和元年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業（撮影所等における映画関連の非フィルム資料）」（※1）において、映画資料の価値及び活用についての理解を深めるため、「全国映画資料アーカイブサミット 2020」を開催致します。

新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策のため、3月に開催予定だった本イベントが一旦中止となりましたが、この度、新たなプログラムで、オンラインにて開催いたします。

ご協力を賜りました関係者の皆様、過去に本事業セミナーにご参加いただいた皆様、2020年3月開催予定時にお申込を下さりました皆様へ、本メールにて先行案内として6月17日開始予定の一般告知前に開催のご案内を申し上げます。

参加ご希望の方は、6月28日（日）までに Zoom 申込みフォームにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

（※1）「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」

本事業では、映画に関する日本の貴重な文化関係資料が散逸・消失することを防ぐため、資料の保存および活用（アーカイブ）を行うための仕組み作りについて調査研究等を行っております。平成30年から令和元年にかけて、産学官が連携し、京都太秦を中心拠点にアーカイブ整備を進めており、映画関係資料をデジタル化して記録保存（デジタルアーカイブ）し、各所蔵機関を繋ぐネットワーク連携の構築を目指しております。

本事業によって、クラシックを中心に日本映画が再注目される機会となり、資料利用者の利便性が向上し、各所蔵機関におきましてもデータベース運用の効率化が進みます。

記

【名称】 全国映画資料アーカイブサミット 2020

【主催】 文化庁（令和元年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業（撮影所等における映画関連の非フィルム資料））

【運営】 特定非営利活動法人映像産業振興機構

【日時】 2020年6月30日（火）13：00～18：00（予定）

※「Zoom」を使ったライブ配信での開催を予定しております。お申込み後、メールにて「ライブ視聴」のご案内をいたします。

※オンラインでの開催になりますため、受信できる環境を整えてくださいますようお願い申し上げます。

【参加費・人数】 無料／200名

※お申し込み後にメールにてご案内する URL は、お申込みいただいたご本人様用になります。他の方への転送ではご視聴頂けません。必ずご本人様によるお申し込みをお願い申し上げます。

【プログラム概要】

セミナー & シンポジウム (プレゼンテーション)

主催者挨拶 (13:00～13:05 予定)

文化庁参事官 (芸術文化担当) 付 芸術文化調査官 戸田 桂 氏

第1部セミナー (13:05～14:20 予定)

「映画資料の保存対策と防災」

講師：日本図書館協会資料保存委員会 委員長 眞野 節雄 氏

休憩 (10 分)

第2部プレゼンテーション&シンポジウム (14:30～16:20 予定)

「映画資料所蔵館による自館紹介」3館のプレゼンテーション (14:30～15:05 予定)

「映画資料所蔵館の課題を共有し、その改善に向けて」シンポジウム (15:05～16:20 予定)

モデレーター：国立映画アーカイブ 主任研究員 岡田 秀則 氏

パネリスト：東映京都スタジオ 特別顧問 山口 記弘 氏

松竹大谷図書館 主任司書 武藤 祥子 氏

調布市 立図書館 調査支援係主任 越路 ひろの 氏

休憩 (10 分)

第3部セミナー (16:30～17:45 予定)

「映画資料のアーカイブと公開に関する権利の課題」

講師：骨董通り法律事務所 弁護士 (日本・ニューヨーク州) 日本大学芸術学部 客員教授
福井 健策 氏

【参加申込方法】

下記 URL よりお申し込みください

https://zoom.us/webinar/register/WN_5SkwI5aCSYuGErKfKTWiug

問合せ先：特定非営利活動法人 映像産業振興機構

担当：令和元年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業事務局

メール：nonfilm.archive@vipo.or.jp